

番号	1
項目	シティバスの停留所の照明切れ、接近表示の故障、屋根や支柱の破損などを早急に改善して、こまめな点検と管理をシティバスに要請してください。
(回答) 平成 30 年 4 月 1 日に市営交通事業を民営化し、バス事業は大阪シティバス株式会社（以下、「事業者」という。）が行っております。 停留所の維持管理については、定期的に巡回し破損箇所等の点検を実施していると、事業者から聞いておりますが、要望内容につきましては、都市交通局から事業者にお伝えさせていただきます。	
担当	都市交通局バスネットワーク企画担当 電話：06-6208-8895

番号	2
項目	<u>大正会館 3 階のホール横の女子トイレの洋式便器の増設と多目的トイレの設置</u>、区民ホール、アゼリア大正についてもさらに洋式化をすすめてください。
(回答) ご要望いただいております内容につきましては、大規模な改修が必要となり、費用も高額となるため、関係局と調整していく必要があります。しかしながら、ご利用者様からも同様のご要望が寄せられておりますので、改善に向けて関係局と調整し、検討してまいります。 (下線部について回答)	
担当	大正区役所地域協働課地域協働グループ 電話：06-4394-9743

番号	2
項目	大正会館3階のホール横の女子トイレの洋式便器の増設と多目的トイレの設置、 <u>区民ホール、アゼリア大正</u> についてもさらに洋式化をすすめてください。
(回答) 区民ホールがある区役所庁舎内のトイレにつきましては、来庁される方々から洋式便器の増設等のご要望が寄せられており、また老朽化が進んでいることから、トイレ改修工事の予算確保に向けて取り組んできたところです。 その結果、令和6年度に施工した区役所3階トイレ（区役所庁舎側）の改修工事において、和式便器を撤去（男子トイレ1器、女子トイレ2器）し、洋式便器を増設（男子トイレ1器、女子トイレ1器）いたしました。 また、区役所庁舎内の別フロアのトイレにつきましても、トイレの利用状況や予算状況を踏まえて、改修・便器の洋式化の検討を行ってまいります。 （下線部について回答）	
担当	大正区役所総務課庶務グループ 電話：06-4394-9626

番号	2
項目	大正会館 3 階のホール横の女子トイレの洋式便器の増設と多目的トイレの設置、区民ホール、 <u>アゼリア大正についてもさらに洋式化をすすめてください。</u>
(回答) 本市では多くの施設において老朽化が進行していることから、限られた予算のなかで安全安心の確保のための予防保全を優先的に進めながら、市民利用施設におけるサービス向上を図るための施設改善を進めています。 ご要望いただきました本施設におきましては、市民利用施設におけるサービス向上を図るため、令和 5 年 10 月に 3 F のトイレを洋式化いたしました。今後も引き続き予算の状況に応じて施設の改善に努めてまいります。 (下線部について回答)	
担当	都市整備局市街地整備部区画整理課清算グループ 電話番号：06-6208-9442 経済戦略局スポーツ部スポーツ課スポーツ施設担当 電話番号：06-6469-3869

番号	3
項目	1月1日の渡船の運航を要請します。
(回答) ご要請のありました1月1日の渡船運航につきましては、年末年始（1月1日を除く）のご利用が少数であることや限られた職員での安全運航体制維持を継続するため、労働環境を充実させることを目的に休航としておりますので、何卒ご理解賜りますよう、よろしくお願いいたします。	
担当	建設局西部方面管理事務所河川・渡船管理事務所 電話：06-6536-5295

番号	4
項目	民間の津波避難ビルの表示の改善を要請します。(例 平尾 ウェスト駐車場に表示なし 南恩加島 三栄建設社屋の２階食堂の外側に表示あるが気付かない。１階通用門に表示ほしい)
(回答) ・ ウェスト大正駐車場（平尾 1-5-1） 当該施設の駐車場入口に、津波避難ビルの表示が設置されています。 ・ 三栄建設鉄構事業本部事務所（南恩加島 6-2-21） 当該施設の管理者に対し、頂きましたご意見をお伝えいたしました。	
担当	大正区役所地域協働課防災防犯グループ 電話：06-4394-9958

番号	5
項目	小林西地域、南恩加島地域の民間ビルやマンションを津波避難ビルとして活用できるように区役所から働きかけてください。津波避難ビルを増やしてください。
(回答) 津波避難ビルの指定につきましては、建物の構造や耐震性などの指定要件を満たしていることや施設の所有者又は管理者の同意が必要なことから、指定要件の具備を確認のうえ同意が得られた施設から順次指定を進めております。 なお、地域によって多くのビルが存在するエリアがある一方で、ビルが少なく住宅が多いエリアもあり、確保状況は地域によって異なりがあるものの、事業所やマンションなど民間施設のご協力のもと、引き続き津波避難ビルの確保を努めてまいります。 また、津波からの避難には、津波避難ビルへの避難だけでなく、自宅が頑丈な建物の3階以上の場合で安全に自宅等にとどまれる方は、自宅での「在宅避難」や親戚宅・知人宅などへの「分散避難」について、事前にご家族でご検討いただくよう、「津波避難マップ」等を通じて啓発を行っておりますので、併せてご協力をお願いいたします。	
担当	大正区役所地域協働課防災防犯グループ 電話：06-4394-9958

番号	6
項目	小林小学校と平尾小学校の統廃合問題について、地域の教育を考える集会を要望します。 (回答) 大阪市では、今後、さらなる少子化が見込まれるなか、将来を見据え、持続的に良好な教育環境を提供していくため、有識者等で構成する「大阪市学校適正配置審議会」からの答申をふまえ、令和2年4月に「大阪市立学校活性化条例」を改正施行し、小学校の再編整備を進めています。本条例では、小学校の規模を適正規模である12学級から24学級までにするよう努めること、また、適正規模を下回り、今後も適正規模になる見込みがない小学校について「学校再編整備計画」を策定・公表することとしています。 小林小学校は、児童数が令和6年度に120名を下回り、全ての学年において1学級(単学級)となっており、今後も児童数の大幅な増加が見込めない状況です。また、平尾小学校は、令和6年度に1年生が1学級(単学級)となり、今後も少子化が続く中、児童数の減少傾向が続く見込みです。こうした状況を踏まえ、小林小学校を平尾小学校に統合する方向で検討を開始し、令和6年8月と12月に計4回の住民説明会を行い、令和7年2月25日に「小林小学校・平尾小学校 学校再編整備計画案」を教育委員会会議に上程し議決されたところです。 今後、通学路等、児童の安全確保に関するもののほか、学校名、校章、校歌、標準服等について、保護者や地域住民の代表の方等を委員とした「学校適正配置検討会議」を設置し、ご意見を伺いながら丁寧に対応してまいります。
担当	大正区役所保健福祉課 こども・教育グループ 電話：06-4394-9982

番 号	7
項 目	3校あった高等学校が大正区からなくなることについて、今後の大正区の子育てのしやすさや大正区の発展の観点から区役所の見解をお聞かせください。
(回答) 大阪府の「府立高等学校再編整備計画（令和5年度から令和9年度）」によると、大正白稜高校は令和8年度入学者募集時に募集停止、泉尾工業高校は新工業系高校（仮称）の開校（令和10年度予定）に合わせ募集停止予定、と公表されています。 このような状況も踏まえながら、今後の大正区のめざすべき将来像の実現に向けて、子育てや見守りの分野では、こどもや家庭に寄り添った支援を行い、安心して子育てができる状態をめざし、妊娠期から中学生までの切れ目ない支援体制である「大正区版ネウボラ」の推進やICTを活用した子育て支援に関する情報発信の強化により、乳幼児期からの生活や健康状況を把握し、養育環境が深刻化される前に家庭の育児をサポートし、安心して子育てできる支援体制の充実を進めていきます。 また、大正区の発展については、まちの都市活動が活発化されている状態をめざし、これまで地域で育んできた人と人との優しいつながりを守りつつ、都市機能面では大きな変革をもたらすようにバランスをとりながら、まちのリノベーションに取り組むことでエリアの価値を向上させ、新たなにぎわいと活力を生み出していきます。	
担 当	大正区役所総務課庶務グループ 電話：06-4394-9937 大正区役所保健福祉課こども・教育グループ 電話：06-4394-9982